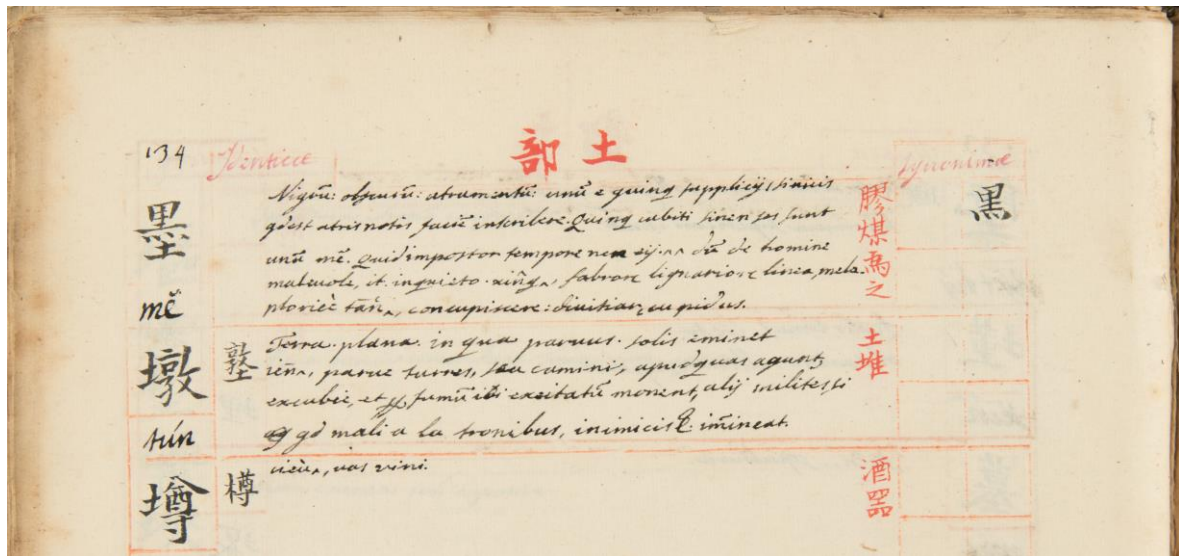


「外語の熟達から世界の統制へ」

—近世の東アジアにおける対訳辞書と語彙集を考える

**Mastering Languages / Taming the World:
Bilingual Dictionaries and Lexicons in East Asia.**



Caractères chinois expliqués. Dictionnaire chinois-latin (東洋文庫 MS-22)

2019年10月27日(日) 10:00~18:00

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21 東洋文庫 講演室にて

平野健一郎 (東洋文庫): 開会の挨拶

牧野元紀 (東洋文庫・昭和女子大学), フランソワ・ラショウ (フランス国立極東学院): 司会

岸本恵実 (大阪大学): 『羅葡日辞書』の翻訳と日本イエズス会教育

フランソワ・ラショウ (フランス国立極東学院): 日本イエズス会衰亡史と『日葡辞書』の編纂

大島幹雄 (ノンフィクション作家): ロシア使節レザノフが編纂した露日辞典

ミケーラ・ブツツァティ (フランス国立極東学院): 中羅 (伊) 辞書の草稿に関する一考察 (17~18世紀を中心に)

マリア・テレサ・ゴンザレス＝リナーヘ (マドリッド大学):

「花咲く中華文明の影に」—スペイン宣教師による中国語辞書の草稿を考える (17~18世紀を中心に)

吉川雅之 (東京大学): 英粵辞典・語彙集の歴史—文献学から見た19世紀標準広東語の構築

モルテン・セゲルブロム＝サーレラ (中央研究院):

フランスにおける満州語の研究 (1789-1810) —「補助言語」の辞書編纂法と文法の研究

クリストフ・マルケ (フランス国立極東学院): 閉会の挨拶

コミュニケーションは日本語または英語で行われます (入場自由・無料)

企画者: フランソワ・ラショウ (フランス国立極東学院)、ミケーラ・ブツツァティ (同)、牧野元紀 (東洋文庫)

共催: フランス国立極東学院・公益財団法人東洋文庫

後援: 日仏会館・フランス国立日本研究所・日仏東洋学会